

contents.

シリーズ2 | 羽幌港のあゆみと新たな姿 ②

自主防災組織を結成しましょう ④

データで見るはぼろの1年 ⑥

情報プラザ | 雪おろしや除雪中の事故を防ぎましょう ⑭





昭和36年頃の港。奥に三角屋根の漁協の魚菜市場が見えます。



昭和36年頃の港。高く積まれた木の魚箱の向こうには漁船がぎっしり並んでいます。



昭和34年夏 鉄鋼船に変わった天羽丸。



昭和30年頃(?) 天羽丸の待合所。苫前と両島、羽幌の三角航路の時代は、天羽丸の羽幌への寄港は夏期だけでした。



昭和30年頃 天売・焼尻に向かう木造船の天羽丸。



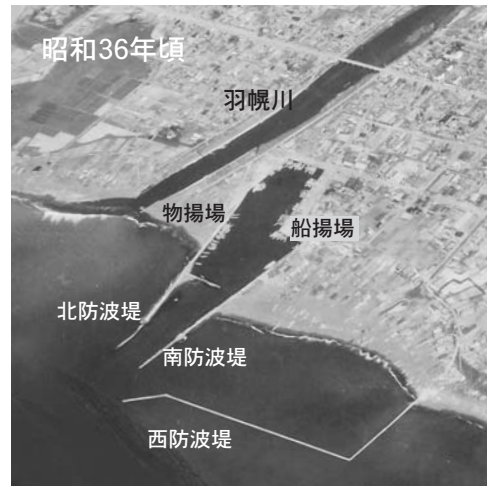
昭和13年 羽幌川尻から羽幌橋。川の両岸に船が並ぶ。



昭和60年代～平成の整備 羽幌川切替～福寿川の整備 そして港の北側の整備が進む

昭和54年に羽幌川の切替えが始まり、昭和55年には新北防波堤の整備が始まりました。平成2～3年には、羽幌川と福寿川の河口の間(写真中央部)に、四角く見える港湾用地、浜町の物揚場と荷さばき地の整備が進みました。(工事用の船などが

利用します)西防波堤も更に延長が進みました。白っぽく見えるフェリー岸壁の南側の港湾用地の整備も進み、平成16年にはホタテ関連施設が整備されました。



昭和7～30年代の整備 羽幌川河口を活用した整備～ 南北の防波堤と内港の基本形が完成

昭和7年、羽幌川河口を活用して南北の防波堤整備から始まった羽幌港の整備。昭和10年、港町船揚場と内港の北側の物揚場が整備され、羽幌港として一応の形が完成しました。昭和15年～18年には羽幌川を港の外に流し今の内港の形ができました。昭和20年代は主に内港の整備、30年代には西防波堤とその根元に船揚場の整備が行われました。



フェリーターミナル(現在①・新②) 漁協施設(現在③・新④)

～平成25年 耐震岸壁を備えた中央ふ頭が完成、4月供用開始 フェリーターミナルと漁協施設が移転します

写真は、陸側からの写真。西防波堤と新北防波堤が海に延び、内港を包み込むような形の羽幌港の全景です。ほぼ中央部には濃い色に、平成24年完成の耐震岸壁を備えた中央ふ頭。この4月1日にいよいよ供用開始です。今、新しくフェリーターミナルと北のもい漁業協同組合の事務所や荷さばき施設、直売所などの工事が進み、3月には完成、4月から羽幌港はいよいよ新しい時代のスタートを迎えます。羽幌港の新たな姿は3月号で詳しく掲載します。



昭和40～50年代の整備 内港の南側がフェリー岸壁と港湾用地として拡張整備

昭和40年代には、観光振興とともにフェリー岸壁と周辺施設の整備が進みました。写真中央部に工事中のフェリー岸壁が見えます。フェリー岸壁の右側も岸壁が整備され、港湾用の敷地として、昭和50年代も拡張が進みました。また写真左下には、港を守るための西防波堤の延長工事の様子が写っています。

シリーズ②

羽幌港のあゆみと新たな姿

昭和54年の羽幌川切替工事の開始とともに計画された「羽幌港長期整備計画基本構想」による羽幌港の形が、33年間の歳月をかけ、いよいよ完成の節目を迎えます。シリーズ2回目は、羽幌港の整備のあゆみをご紹介します。

平成25年4月、羽幌港の姿が新しくなります。

昭和44年 完成時の漁協水揚げ施設



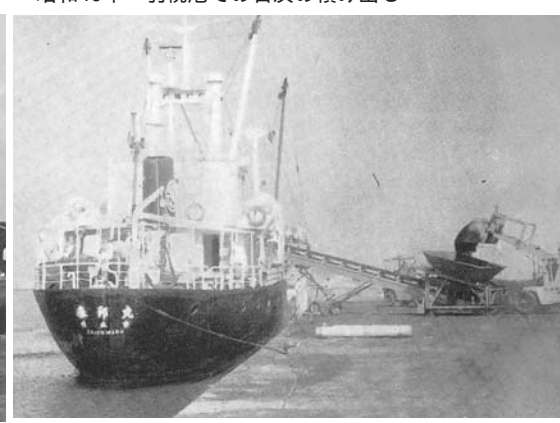
昭和45年夏 乗船する観光客の賑わい。この頃の船の待合は正面の三角屋根



昭和44年 新たな天羽丸就航、羽幌が両島航路の基地となる



昭和40年 羽幌港での石炭の積み出し



昭和39年 建築中の漁協冷蔵庫



～地域の絆が災害の被害を防ぐ大きな力に～

自主防災組織を結成しましょう

自主防災組織とは、地域住民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯感に基づき、地域住民同士が災害による被害を予防、軽減するための防災活動を行う組織です。



自主防災組織はなぜ必要か

町内で大災害が発生したとき、町では、消防などの防災関係機関と協力して、全力を挙げて防災活動を行います。しかし、大規模な災害の場合、同時に各地で多数の災害の発生が予測され、交通の障害や、様々な悪条件により、防災関係機関の機能が大きく低下します。そのようなとき、個人の力だけでなく、隣近所など地域の連帯意識に基づく自主的な活動が必要です。住民が自ら行う出火防止、初期消火や被災者の救出救助が被害の防止と軽減に大きな役割を果たします。

阪神・淡路大震災では、救出された人たちの多くが、自力または家族や隣人に救助されたという報告があります。また、東日本大震災では、押し寄せてくる津波に対して、住民自らが住民を高台へと避難させ、無事に全員を助け出したという自主防災活動が機能した地域の事例もあり、自主的な住民組織の有効性が改めて認識されています。

あなたの地域でもぜひ、結成しましょう

自主防災組織は、住民相互の合意に基づくことが原則です。町内会の組織をそのまま自主防災組織とする方法や、町内会の下部組織として結成する方法など、既存の組織を活用する方法が結成の近道です。ぜひ、みなさんの地域でも、積極的に自主防災組織を結成しましょう。

結成する手順は？

いろいろな手順が考えられますが、一般的には次のとおりです。町内会を中心に地域のみなさんで協議をして、組織を結成することに合意する。規約や活動内容、防災計画などを作成する。自主防災組織を結成したことを町に知らせる。許可申請や届出義務はありませんが、災害時の防災活動は、町や消防等との連携が必要になるので、町に組織の結成を知らせておくことが必要です。



自主防災組織の活動内容

平常時の活動

防災意識向上のために、防災に関する知識を習得したり、災害の発生を想定した訓練を実施します。

- ① 防災知識を広める活動
防災に関する様々な知識を得し、町内回報などで周知。
- ② 防災訓練の実施
初期消火や救出、救護の訓練などを行い、防災活動に必要な知識

災害時の活動

災害発生時の被害の軽減、防止のために地域で組織的な活動をする。

- と技術を習得。
- ③ 危険箇所の確認
被害の拡大等を防ぐため、地域の危険箇所を把握。
- ④ 防災資材の整備
消火器・ヘルメット・非常食などを整備し、災害時に備える。



します。

- ① 情報の収集と伝達
被害情報等を正確に収集して、迅速に伝える活動。
- ② 出火防止と初期消火
消火器やバケツリレーなどで行う初期消火の活動。
- ③ 救出と救護
負傷者の応急手当や、救護所などへの搬送。
- ④ 避難誘導
避難所への誘導や、自力で避難が困難なお年寄りや身体の不自由な方への援助。

⑤ 給食や給水

備蓄食料などで給食を実施したり、救援物資の運搬、配分などを実施。

自主防災組織の結成や活動内容は、地域の実情により異なります。町内会などで、ぜひ話し合ってみましょう。ご不明な点は総務課総務係までお問い合わせください。

お問い合わせ

総務課総務係

☎ 62・1211

平成25年 3月 7日から

「津波警報」が変わります

東日本大震災から2年をむかえますが、津波警報等の発表内容が次のとおり変更になります。

▶マグニチュード8を超える巨大地震のとき

津波警報は「巨大」「高い」という表現で非常事態であることを伝えます！！

巨大地震の場合、正しい地震の規模をすぐに把握できないため、その海域での最大級の津波を想定して大津波警報や、津波警報を発表します。

これにより、津波の高さを小さく予想することを防ぎます。

▶高い津波がやってくる時、地震の発生直後で、津波の高さがまだ充分小さいうちは

「観測中」として発表します！

高い津波がこれから来るという時に、津波が小さい段階の数値を見て、それが最大だと誤解して、避難の足を鈍らせてしまう危険があるためです。

▶正確な地震の規模がわかった場合

予想される津波の高さを5段階で発表！

これまでの8段階を、1m、3m、5m、10m、10m超の5段階に集約して発表します。

	予想される津波の高さ	
	発表する値（高さの区分）	巨大地震発生時の表現
大津波警報	10m超（10m～）	巨大
	10m（5m～10m）	
	5m（3m～5m）	
津波警報	3m（1m～3m）	高い
津波注意報	1m（20cm～1m）	表記しない

津波から命を守るためにも

強い揺れ、弱くても長い揺れを感じたら揺れがなくても、津波警報を見聞きしたら



すぐに避難！！

お問い合わせ

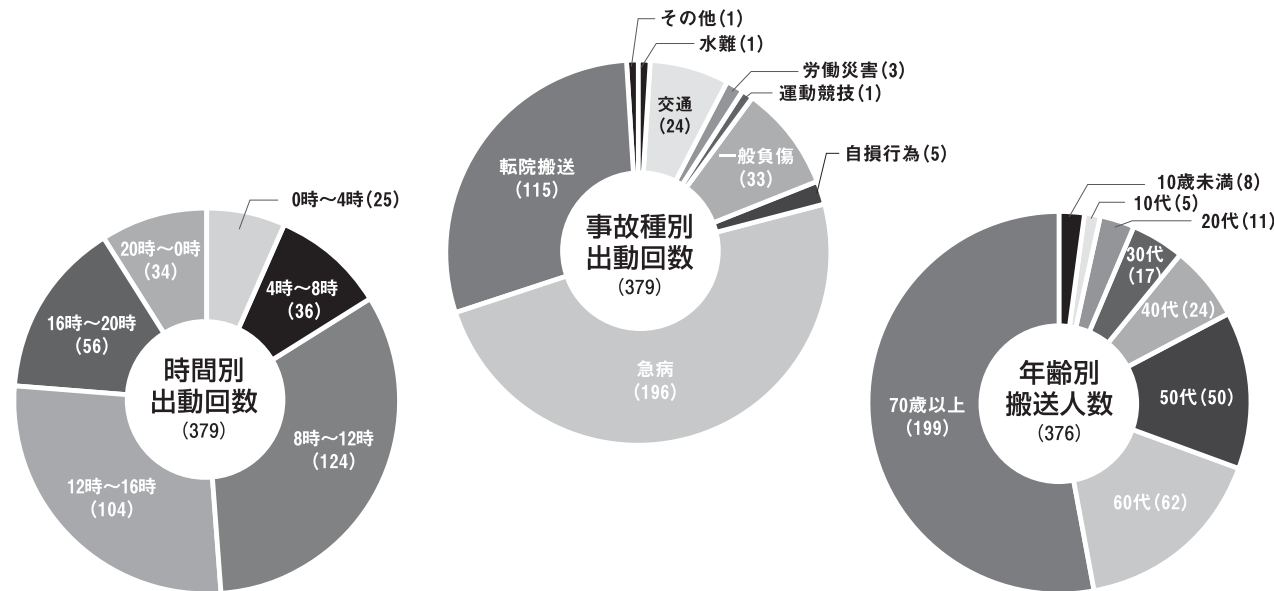
旭川地方気象台 防災業務課 ☎0166-32-7102

救急出動状況

北留萌消防組合消防署の救急出動回数は379回で、一昨年の366回を上回りました。1カ月平均でみると31.6回と毎日出動している計算になります。年齢別搬送数では、60歳以上が全体の約70%を占めています。

救急出動
379回
1カ月あたり 31.6回

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出動回数	29	33	36	30	33	27	31	36	24	28	29	43	379
搬送人員	31	38	35	29	33	27	31	35	23	25	27	42	376



データで見るはぼろの1年

2012年版

人口・世帯数の推移状況

羽幌町の人口が平成24年3月末で8,000人を割りました。全体に減少を続け平成24年12月末現在で7,866人となっています。昨年1年間で160人減少しています。出生は、平成20年から50人台を維持していましたが、昨年は49人となっています。また、世帯数は3,808世帯で一昨年より57世帯減少しています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
人口	8,024	8,011	7,936	7,951	7,934	7,932	7,930	7,911	7,895	7,891	7,876	7,866
男	3,802	3,795	3,757	3,769	3,759	3,765	3,766	3,756	3,745	3,743	3,736	3,732
女	4,222	4,216	4,179	4,182	4,175	4,167	4,164	4,155	4,150	4,148	4,140	4,134
世帯数	3,863	3,858	3,830	3,847	3,844	3,847	3,847	3,838	3,831	3,824	3,813	3,808
(増減内訳)												
出生	4	3	3	5	3	5	5	4	3	5	7	2
死亡	△7	△11	△7	△14	△7	△9	△7	△6	△11	△14	△11	△7
転入	10	9	23	133	6	20	9	4	12	20	11	7
転出	△9	△13	△94	△109	△19	△18	△14	△21	△20	△15	△22	△12
増減計	△2	△12	△75	15	△17	△2	△7	△19	△16	△4	△15	△10

※住民基本台帳法の改正により、7月から外国人を含めた集計となっています。

交通事故発生状況


昨年の北海道全体の交通事故死者数は対前年で10人多い200人。都道府県別ではワースト2位と死者数の多い地域であることに変わりありません。羽幌町においては、4年連続で発生していた死亡事故はありませんでしたが、人身事故は一昨年の倍の12件となっています。物損事故は、一昨年より36件多い161件となっています。

交通事故
12件
1カ月あたり 1件

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
人身事故件数	1	4	0	0	3	0	0	1	1	0	1	1	12
死亡者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負傷者数	1	6	0	0	4	0	0	1	1	0	2	1	16
物損事故件数	16	29	13	8	7	11	10	12	6	13	13	23	161

図書貸出数※1 32,047冊 1日あたり 87.8冊	町民税(個人)※1 2億6,043万円 1人あたり 3.3万円	乗用車保有台数※2 3,633台 1世帯あたり 約1.0台	タバコ消費量※3 1,903万本 1日に1人あたり 6.6本
------------------------------------------	----------------------------------------------	--------------------------------------------	---------------------------------------------

※1 平成23年度 ※2 平成24年3月末現在(軽四輪含む) ※3 平成24年1月～12月

出生 49人 1カ月あたり 4.1人	死亡 111人 1カ月あたり 9.2人	結婚 24件 1カ月あたり 2件	
	転入 264人 1カ月あたり 22人	転出 366人 1カ月あたり 30.5人	離婚 14件 1カ月あたり 1.1件

上水道使用状況

上水道の使用量は毎年夏場に増加する傾向にありますが、昨年全体の使用量は一昨年と比較して1.8%、12,743m³減少しました。内訳をみると家庭用では4,121m³、営業用においては4,214m³の減となりました。

上水道使用量

461,743m³

1人1日あたり 178ℓ

家庭用のみ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
家庭用	36,671	39,079	37,401	34,799	38,001	38,561	40,137	39,372	41,798	40,570	37,402	37,952	461,743
営業用	5,472	5,453	5,380	5,113	5,660	5,453	5,838	6,637	7,257	6,904	6,086	5,994	71,247
工業用	4,467	3,489	3,761	4,474	5,951	5,694	6,726	7,503	7,802	8,095	8,326	5,035	71,323
団体用	6,233	5,233	6,283	5,777	5,990	6,325	7,287	7,151	7,274	6,823	6,195	6,173	76,744
浴場用	1,848	1,845	1,861	1,594	1,801	1,758	1,874	2,211	2,554	2,157	2,116	1,775	23,394
臨時用	2	0	5	0	0	0	1	4	4	37	105	19	177
船舶用	11	10	2	29	32	30	32	43	47	67	30	25	358
合計	54,704	55,109	54,693	51,786	57,435	57,821	61,895	62,921	66,736	64,653	60,260	56,973	704,986

(単位:m³)

下水道使用状況

平成14年10月に供用を開始した下水道は年度毎に供用区域の整備が進められ、これに伴い使用件数、使用量ともに増加しています。家庭用においては一昨年と比較して使用件数で65件、使用量で9,268m³の増加となっています。

下水道使用量

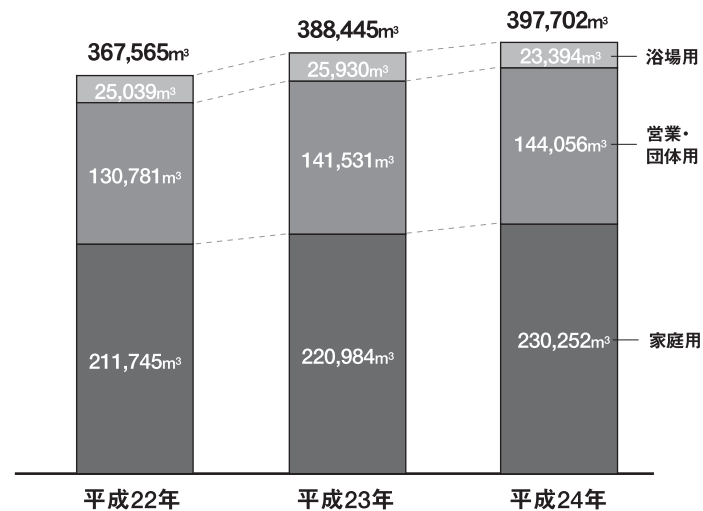
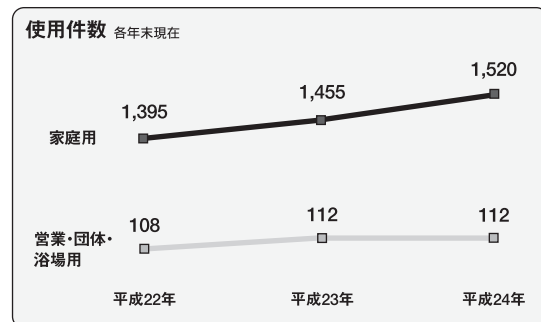
230,252m³

1世帯1日あたり 425ℓ

家庭用のみ。世帯は年間平均。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
家庭用	18,244	19,418	18,757	17,595	18,658	18,907	19,785	19,471	20,666	20,232	18,994	19,525	230,252
(件数)	1,453	1,454	1,456	1,490	1,471	1,475	1,472	1,490	1,486	1,495	1,506	1,520	-
営業・団体用	11,168	9,723	10,805	10,068	11,506	11,592	13,008	13,607	14,071	13,930	12,863	11,715	144,056
(件数)	111	111	111	112	115	115	115	115	115	115	112	111	-
浴場用	1,848	1,845	1,861	1,594	1,801	1,758	1,874	2,211	2,554	2,157	2,116	1,775	23,394
(件数)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
合計	31,260	30,986	31,423	29,257	31,965	32,257	34,667	35,289	37,291	36,319	33,973	33,015	397,702

(単位:m³)



ごみ収集状況

区分別のごみ収集状況は表のとおりとなっています。総収集量は、平成14年度にごみ収集の有料化が始まって以来、減少傾向にあり、昨年も対前年で12t減少しています。しかし、全体の6割を占める生ごみ・一般ごみは平成22年から毎年増加しています。

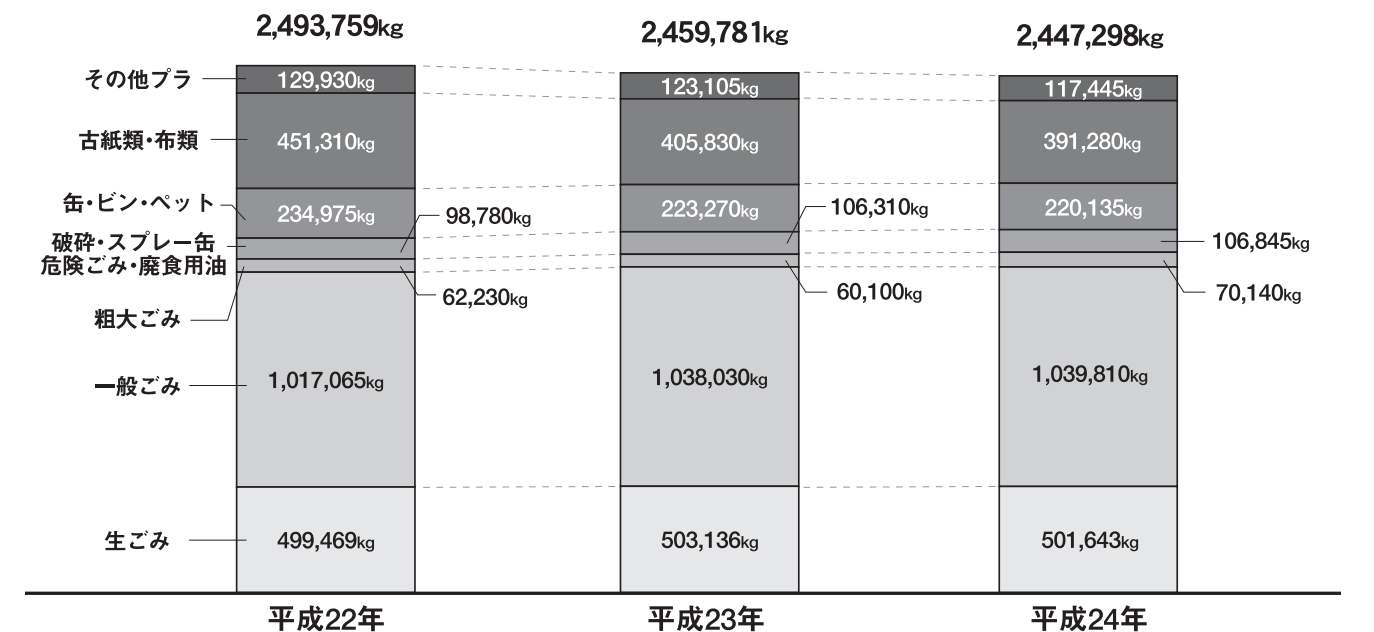
ごみ収集量

2,447 t

1世帯あたり 642.6kg

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
生ごみ	47,099	36,607	41,028	40,840	41,831	37,015	41,387	47,971	40,598	42,011	41,047	44,209	501,643
一般ごみ	80,545	62,965	71,510	91,085	113,335	90,125	103,865	97,890	80,855	96,700	75,600	75,335	1,039,810
粗大ごみ	705	1,335	4,840	4,995	14,235	7,705	8,120	5,600	6,645	6,270	7,130	2,560	70,140
破砕ごみ	3,230	2,960	6,000	7,895	13,990	11,900	9,555	7,730	10,440	8,655	9,100	5,590	97,045
スプレー缶	140	100	195	195	295	255	215	215	230	180	215	140	2,375
危険ごみ	295	180	355	420	550	310	335	230	365	300	330	410	4,080
廃食用油	150	120	355	365	340	295	400	295	340	210	240	235	3,345
缶	5,555	4,895	5,385	6,275	5,740	6,320	6,200	6,450	5,920	4,910	5,675	5,225	68,550
ビン	9,980	8,110	8,975	9,670	9,960	9,650	10,405	10,090	9,400	7,840	8,440	8,750	111,270
ペットボトル	3,235	2,755	3,005	3,370	3,130	3,460	3,720	4,245	4,195	2,885	3,350	2,965	40,315
段ボール	13,660	9,905	14,555	15,425	17,835	15,750	16,240	16,255	13,100	13,215	13,420	13,715	173,075
新聞	9,525	7,275	10,075	11,210	9,475	10,030	9,785	8,790	8,610	8,900	8,935	10,680	113,290
雑誌	7,315	5,490	8,660	11,360	11,840	8,215	8,215	6,870	8,100	8,620	7,455	9,170	101,310
紙パック	180	275	305	300	295	360	275	215	270	285	270	305	3,335
布類	0	0	0	0	0	125	35	0	0	0	110	0	270
その他プラ	10,305	7,715	10,750	10,670	9,740	10,505	10,690	9,280	10,270	8,860	8,550	10,110	117,445
合計	191,919	150,687	185,993	214,075	252,591	212,020	229,442	222,126	199,338	209,841	189,867	189,399	2,447,298

(単位:kg)



まちの出来事

from.
photoclip

1月 | January



1 JAオロロン女性部羽幌支部主催の「生活作品展」が開催されました。日常生活のなかで女性部のみなさんが考案した料理や手芸品などさまざまな作品が並べられました。(1/21)

2 おやこの食育教室が行われました。町食生活改善協議会の主催で、11組23名の親子が、「おやこでハッピーランチ」をテーマにした調理にチャレンジしました。(1/13)

3 子ども会カルタ大会が中央公民館で開催されました。町子ども会育成連絡協議会主催。今年も天売からの参加を含め、小学生の部、中学生の部各3チームの参加で、総当りによる熱戦が繰り広げられました。(1/12)

4 羽幌少年スキー学校が行われました。小学1年生から4年生の72名が参加。小学1年生は、最初は山を登るのもままならない様子でしたが、最終日には、スキー板をハの字にして曲がれるまでに上達しました。(1/3-6)

5 絵本の読み聞かせグループあざらしおはなし会の「出前おはなし会」が町内の各幼稚園・保育園で行われました。(写真は藤幼稚園)大型絵本のおはなしや手遊びなど一緒に歌ったり手を大きく広げ楽しく遊びました。(1/25)

まちの出来事はホームページの「フォトクリップ」コーナーでもご紹介しています。

食卓にもう一皿野菜料理を

文=金子 和恵(管理栄養士)

昨 年12月に厚生労働省から「平成23年度国民健康栄養調査」の結果概要が発表されました。

この調査は国民の身体状況、栄養素摂取量および生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康増進を図ることを目的として年一回行われているものです。

一日の野菜の摂取状況

調査結果の食品の摂取状況をみると、野菜の摂取量は20歳以上で一日平均約280gで、野菜の摂取量の目安である一日350gと比較すると70g少ない結果でした。年齢別では、20〜30代の若年層で少なく平均約250g、一番多い60代でも平均約310gで目安量の350gを満たしていません。生活習慣病の予防改善のためには野菜を不足なく摂ることが必要ですが、なかなか難しいようです。

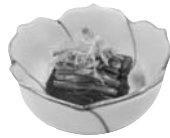
また、今の時期は自家菜園の野菜もなく、野菜の値段が高いこともあり、より野菜の摂り方が少なくなっている方が多いのではないのでしょうか。

寒いこの季節は鍋などの温かい料理も良いですが、おひたしなどの茹で野菜の料理はいかがでしょうか。いろいろな食材をそろえる必要がないので手軽にできますし、ひと手間加える

とごま和えなどの和え物や生野菜と組み合わせるサラダなどいろいろな料理も簡単にできます。定番のほうれん草や白菜の他にも小松菜、ブロッコリー、にんじん、春菊など、いろいろな野菜で作ってみてください。

ほうれん草で一皿・基本のおひたし

■基本のおひたし



材料（2人分）

ほうれん草・・・140g かつお節、しょうゆ・・・適量

作り方

- 1 ほうれん草は塩を加えた熱湯で茹で、水にとる。
- 2 水気をしっかり絞り、3cm長さに切る。
- 3 かつお節をのせ、しょうゆをかける。

※しょうゆの代わりにポン酢や和風ドレッシングなどもよい

ほうれん草で一皿・ひと手間加えた簡単レシピ

■ほうれん草のおひたししらすかけ



材料（2人分）

ほうれん草・・・140g

しょうゆ、だし汁・・・各小さじ1 しらす干し・・・小さじ2

作り方

- 1 茹でたほうれん草を3cm長さに切る。
- 2 しょうゆとだし汁を合わせてかけ、しらす干しをのせる。

※しらす干しの他にすりごま、なめたけ、梅肉もよい

■ほうれん草のカッテージチーズ和え



材料（2人分）

ほうれん草・・・140g

カッテージチーズ・・・50g 塩・・・少々

白すりごま・・・大さじ2 砂糖・・・小さじ1

作り方

- 1 茹でたほうれん草を3cm長さに切る。
- 2 ほうれん草にしょうゆ少々を振りかけ、水気をもう一度しっかり絞る。(しょうゆ洗い※)
- 3 カッテージチーズに塩、砂糖、すりごまを混ぜ合せる。
- 4 ほうれん草を3で和える。

※しょうゆ洗いをすると水っぽさがなくなる



今月の料理 | カップケーキ

毎月19日は「食育の日」

子どもの食べる楽しさを育む ④

簡単カップケーキ作り

食育をテーマに親子で作れる簡単料理を隔月で紹介しています。

幼児期から食べものをバランスよく食べるため、さまざまな知識を身につけることが必要です。親子で一緒に料理を作って、食べることを通して「食」を楽しむ気持ちや食べものの大切さなどを育みましょう。

【材料：直径約5cm 5コ分】

ホットケーキミックス	75g	板チョコ	適量	飾り
バター	30g	チョコペン	適量	
砂糖	30g	カラースプレー	適量	
卵	1コ	スライスアーモンド	適量	
牛乳	大さじ2	マーブルチョコ	適量	

【作り方】

- 1 バターは室温で柔らかくしておく。
- 2 ボウルにバターと砂糖を入れて、泡立て器でクリーム状になるまで練る。
- 3 卵と牛乳を少しずつ加えて混ぜ合わせる。
- 4 ホットケーキミックスを加えて、よく混ぜる。
- 5 4をマフィン型などに均等に入れて、表面を平らにする。(量が多すぎると膨らみすぎるので注意)
アルミカップなどでも代用できます。
- 6 180度のオーブンで12～13分焼き、冷ましておく。
(仕上げ)
- 7 溶かしたチョコレートやチョコペンなどでトッピングする。

先 月13日にすこやか健康センターで「おやこの食育教室」があり、9組の親子が参加してくれました。当初12月に予定していたのを悪天候で日程を変更したため、予定の半数程度の参加数でしたが、みんなでハンバーグやグラタンなどを楽しく作り、とてもおいしくできあがりました。

主催は羽幌町食生活改善協議会で会員である食生活改善推進員はヘルスマイトまたは食改さんと呼ばれており、自分の生活体験を通じて食生活に対する生きた知恵を教えてください。

普段は忙しくて親子と一緒に料理するのはなかなか難しいと思いますので、このような料理教室に参加して食の楽しい経験を増やしていきましょう。

監修・文 = 金子 和恵(管理栄養士)



工藤 結心^{ゆい}さん(7) / 熊谷 朱夏^{しゅな}さん(8)

お父さん同士が同じ職場とあって、家族ぐるみのお付き合いで、学年は違っても仲の良い二人。慣れた手付きで協力し合って淡々と工程をこなし、あっという間にできました。来月はバレンタインということで、「好きな男の子にあげるの?」と質問。朱夏さんは、女の子に手作りの友チョコを、結心さんは、男の子にあげるそうです。ちょうどこの広報がみなさんへ発送されるのは14日。今頃、上手にできたチョコをお友だちに渡しているかな。

チャレンジしたい親子を募集中!

内容 ▶ 親子と一緒に料理を作り、試食。「食」について学びます。

対象 ▶ 町内在住の小学生以下のお子さん(きょうだいも可)とその親

申込 ▶ すこやか健康センターへご連絡ください。



◆◆◆ 今月の新刊 ◆◆◆

一般書

何者

朝井 リョウ 著

ふる

西 加奈子 著

結んでつくるふるしきバッグ

山田 悦子 著

病気の原因は「眠り」にあった

宮崎 総一郎 著

おばあちゃんの知恵 なるほど

アイデア800 主婦の友社 発行

おいしい珈琲を自宅で淹れる本

富田 佐奈栄 著

はじめてママのきほんの幼児食

牧野 直子 監修

児童書

魔法のフライパン

名木田 恵子 作

つるばら村の魔法のパン

茂市 久美子 作

「はてしない物語」事典

ローマン&パトリック・ホッケ 編著

トミカコレクション2013

ポプラ社 発行

かあさんのこもりうた

こんのひとみ 作

だいすき きゅっきゅっ

フィリス・ゲイシャイト/ミム・グリーン 文

アリゲイタばあさんはがんこもの

松山 円香 作

◆◆◆ おすすめ ・ ご案内 ◆◆◆



神去なあな夜話

三浦 しをん 著 / 徳間書店

三重県の山奥で、晴れて林業会社の正社員となった勇氣20歳。神去村の起源、住民の生活もちろん恋も…。お仕事小説の旗手が贈る、林業エンタテインメント小説の傑作。



おやすみの魔法

アデル・エナーセン 作 / 双葉社

ある時は「宇宙飛行士」…ミラは夢の中ではなんにだってなれちゃうの！北欧の新米ママが身近な日用品で作り上げた、想像力溢れる、眠れる赤ちゃんのアートフォト集。

2012年下半期

図書室ベストリーディング 《小説部門》

- ◆1位 哀しみの星(新堂冬樹)
- ◆2位 真夏の方程式(東野圭吾) / 共喰い(田中慎弥) / サファイア(湊かなえ)
- ◆3位 かなたの子(角田光代) / 夜鳴きめし屋(宇江佐真理) / 漏洩(笹本稜平) / 水の枢(道尾秀介) / 贖罪の奏鳴曲(ソナタ)(中山七里)



あざらしおはなし会 3月9日(土) 午後2：00から

絵本の読み聞かせをしています。

紙芝居や楽しい遊びもあります。気軽にご参加ください。



ふうま 嶋元 楓真くん(1才10カ月)
りゅうしん 柳心くん(0才1カ月)

父 雄也さん 母 里絵さん

弟が大好きなお兄ちゃんです。抱っこしたら離れません。



そうじろう 榎谷 総二朗くん(2才6カ月)
りゅういちろう 龍一朗くん(6才1カ月)

父 司さん 母 麻佳さん

やんちゃ坊主の総二朗顔の大ききもお兄ちゃんに負けません。



掲載希望の3才以下のお子さん募集中
詳しくはお問い合わせください

総務課広報聴係

☎ 0164-62-1211

✉ s-kouhou@town.haboro.lg.jp

2013年のスタートは猛吹雪と厳しいしばれの日が続きました。みなさん体調を崩していませんか。さて、今月17日は羽幌の冬の大イベント「ウィンターフェスティバル」です。かわいいちびっこのタイヤ引きやメインレースの男子馬そり引きなど熱戦が繰り広げられます。応援に家族みなさんでお出かけしましょう！

☎ 0164-62-1211

🌐 <http://www.town.haboro.lg.jp/>

✉ s-kouhou@town.haboro.lg.jp

お知らせ

税の確定申告がはじまります

申告には印鑑や源泉徴収票、領収書などの書類が必要です。詳しくはお問い合わせください。

期間 2月18日(月)～3月15日(金)
時間 午前9:00～午前11:00、午後1:00～午後4:00
会場 役場1階 相談室
(2月14～15日は川北老人福祉センター)



確定申告が必要な方

- ・営業や農業などの事業所得、不動産所得がある方
- ・給与所得者で年末調整を行わなかった方
- ・年の途中で退職した人や、2カ所以上から給与の支払いを受けている方
- ・給与以外の所得が20万円を超える方 など

次の方は収入の有無に関係なく申告が必要です

- ・国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険などに加入している方
- ・乳幼児医療、ひとり親医療、重度心身障害者医療などの制度の受給対象となる方
- ・児童扶養手当や特別児童扶養手当の対象となる方
- ・町営住宅等に入居されている方
- ・所得課税証明が必要となる方 など

個人事業者の方の消費税及び地方消費税の確定申告は、4月1日(月)が申告・納付期限です。

お問い合わせ

財務課税務係 ☎ 68-7002(課直通)

雪おろしや除雪中の事故を防ぎましょう

例年2月は寒暖の差が大きくなり、屋根の雪が落ちて下敷きになったり、雪おろしの転落や除雪機に巻き込まれるなど、尊い命を失う事故が発生しています。

このような事故を防ぐため、次のことに注意しましょう。



雪おろしを早めに

道路に面した屋根の雪やつららを常に点検し、早めにおろしましょう。雪おろしときは、転落防止用ロープを装着しましょう。また、見張り役を置き、歩行者や遊んでいる子どもに注意しましょう。

危険な軒下を歩かない

軒下は落氷雪のおそれがあるため歩かない。建物の管理者は、看板やロープなどで歩行者に注意を促すようにしてください。

子どもたちを軒下で遊ばせない

落氷雪の危険がある場所で遊ばせないようにするとともに、遊んでいる子どもを見かけたときは注意しましょう。

除雪機の使用は安全を確かめて

除雪中に除雪機に巻き込まれたり、下敷きにならないように作業中は服装と周囲の安全を確認するとともに、中断するときはエンジンを停止しましょう。

お問い合わせ

羽幌警察署 ☎ 62-1110

忘れずに！2月28日納期限の税金は、
道町民税・国民健康保険税（第8期分）

【毎月27日は納税出張窓口を開設しています】

会場：川北老人福祉センター ☎62-1424
時間：午前9:00～正午

みんなが困る迷惑駐車はやめましょう

道路を狭くして通行の妨害になります

交通の渋滞を引き起こし、スムーズな走行ができなくなることがあります。また、歩道上の駐車車両は、駐車違反となり、歩行者の通行の妨害になります。

交差点付近での駐車は事故の原因となります

通行車両や歩行者の見通しを妨げ、発見が遅れるおそれがあり、交差点事故の原因となります。

緊急車両の通行を妨げます

狭い道路などでは他の車を通行不能にします。特に、消防車や救急車などの緊急車両の活動を妨げ、人命救助に重大な影響を与えます。

歩行者事故などの原因になります

駐車車両の直前直後からの児童などの飛び出しによる事故や夜間には駐車車両に気付かず、衝突し交通事故の原因にもなります。

除排雪作業などの障害になります

除雪車の進行や、除排雪作業の妨げとなり、地域住民の生活に影響を与えます。



お問い合わせ

羽幌警察署 ☎ 62-1110

町民スキー場「びゅー」からのお知らせ

3月から次のとおり開設時間に変更になります。お間違えのないようご来場ください。

- 月曜日 休場
- 火～金曜日 午後5:00～午後9:00(ナイターのみ)
- 土・日曜日 午後1:00～午後5:00



お問い合わせ

町民スキー場びゅー ☎ 62-6800

1月の交通事故・消防に関するお知らせ

羽幌警察署並びに消防署から1月における各件数などのお知らせです。

交通事故情報

区分	当月	(1月からの累計)
発生件数	0件	(0件)
死者	0人	(0人)
負傷者	0人	(0人)

消防情報

区分	当月	(1月からの累計)
救急出動	54件	(54件)
搬送人員	59人	(59人)
火災件数	0件	(0件)
損害額	0円	(0円)
死者	0人	(0人)
負傷者	0人	(0人)

第28回 羽幌町交通安全運動基金造成

カラオケ大会

この町から悲惨な交通事故の犠牲者を出さないため、今後も継続して一体となった交通安全運動を進めていく必要があります。みなさんのご理解をお願いします。

【とき】 2月23日(土) 午後6:00

【ところ】 中央公民館大ホール

【入場料】 1,000円 ※当日券は会場受付で販売

**【主催】 羽幌町交通安全協会
羽幌町交通安全運動推進協議会**



テーマ

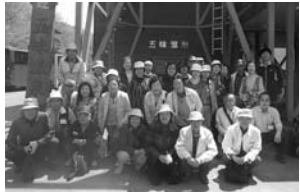
- ・スピードダウンで安全運転
- ・飲酒運転の追放
- ・シートベルトの正しい着用
- ・高齢者の事故防止

入場券の購入・お問い合わせ

羽幌町交通安全協会 ☎ 62-1110(羽幌警察署内)

いちい大学の新生を募集しています

羽幌町在住の60歳以上の方のための大学です。生きがいのある充実した生活をつくりだすための学習と交流の場です。あなたも入学しませんか。



対象 町内の60歳以上の方
内容 月2回程度の学習のほか修学旅行や運動会など
開講日には、福祉バスが運行します。
授業料 無料(但し、学生自治会費など若干必要です)
申込期限 3月31日(日)まで

申込・お問い合わせ 中央公民館内
社会教育課社会教育係 ☎ 62-5880

一緒にコーラスをしませんか

羽幌町にコーラスサークルを結成します。初心者の方でも大歓迎です。老いも若きも心をついに楽しく歌って、元気になりましょう。興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



日時 3月28日(木) 午後7:00～(初回)
場所 中央公民館小ホール
その他 例会日等の詳細は今後決定します。

申込・お問い合わせ
はぼるコーラスマイル 木越 ☎ 62-2079
大森 ☎ 62-2033

自衛官を募集しています

次のとおり自衛官を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

募集種目 自衛官候補生(男子)
応募資格 18歳以上27歳未満の者(採用月の1日現在)
受付期間 年間を通じて受け付けています
試験日 平成25年3月9日(土)

申込・お問い合わせ
自衛隊留萌地域事務所 ☎ 0164-42-4650

イベント・行事



スキー場まつりを開催します

今年のスキー場まつりは、スリル満点のバンジートランポリンやふわふわ遊具など楽しいアトラクションがいっぱいです。ぜひ、みんなで遊びに来てください。

日時 2月24日(日) 午前10:00
会場 町民スキー場「びゅー」
内容 ・バンジートランポリン
・ふわふわ遊具
・バナナボード
・圧雪車試乗体験
・抽選会
・もちまき など

※当日は、リフト無料運行



お問い合わせ

中央公民館内 社会教育課社会教育係 ☎ 62-5880
町民スキー場びゅー ☎ 62-6800

募集



羽幌保育園の園児を募集しています

羽幌保育園に入園を希望する方は、次の要領でお申し込みください。

入園基準

- ・保護者が家庭の内外で常時働いている
- ・母親が妊娠中、または出産後間がない(産前産後2カ月)
- ・保護者が病気である
- ・同居している親族が長期にわたり病気の状態であり、保護者が常時看護している状態にある など

年間を通じて随時受け付けていますが、3歳未満のお子さんの受け入れについては受入枠に限りがあるため、受け入れできない場合もあります。

申込・お問い合わせ

羽幌保育園 ☎ 62-1656
福祉課社会福祉係 ☎ 68-7004(課直通)

電子証明書の有効期限にご注意ください

公的個人認証サービスで使用する電子証明書の有効期限は発行から3年間です。期限が過ぎると電子証明書は失効となり、インターネットでの行政手続きができなくなります。更新は、有効期間満了の3ヵ月前からできます。なお、有効期間中でも、住所・氏名などに変更があれば自動的に失効しますのでご注意ください。また、電子証明書が失効した後も、申請(新規発行)により新しい証明書を取得することができます。詳しくはお問い合わせください。

申請に必要なもの

- ・本人の住民基本台帳カード
- ・本人確認書類(運転免許証などの顔写真付きのもの)
- ・手数料 500円



「公的個人認証サービス」は、インターネットでの行政手続き(国税電子申告など)で、申請者が本人であることや申請内容が通信中に改ざんされていないことを、電子証明書により証明するものです。

お問い合わせ

町民課総合受付係 ☎ 68-7003(課直通)

HTLV-1抗体検査の実施

留萌保健所では、HTLV-1抗体検査を実施しています。希望される方は下記までお問い合わせください。

HTLV-1とは

日本名「ヒトT細胞白血病ウイルス1型」というウイルスです。国内では約108万人の方が持っているといわれ、将来、成人T細胞白血病などを発症する可能性があるとされています。

母子感染(母乳感染)が、主な感染経路で、まれに性感染や血液感染があるとされています。

検査日程 毎月1回(予約制)
検査内容 採血
申込方法 電話等で申し込む
検査料 無料



妊婦健診には、この検査が含まれていますが、一般の方も希望される方は検査が受けられます。

申込・お問い合わせ

留萌保健所 ☎ 0164-42-8324

冬期火災予防運動「2月15日～26日」

この運動は、住民一人ひとりが火災の恐ろしさを認識するとともに、出火の絶無と火災による死傷者の発生を未然に防止することを目的としています。



重点目標

- 火災発生の絶無
- 火災による死亡事故の絶無
- 危険物等の事故防止
- 防災家族会議の推進

住宅火災から命を守る7つのポイント

- 寝たばこは絶対にしない
- ストープの周りには燃えやすい物を置かない
- ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す
- 逃げ遅れを防ぐため住宅用火災警報器を設置する
- 寝具、カーテンなどからの火災を防ぐため防災製品を使用する
- 小さな火災を消すために、住宅用消火器を備える
- お年寄りや身体の不自由な方を守るために、隣近所で協力体制をつくる

お問い合わせ

北留萌消防組合消防署予防課 ☎ 62-1246

ギンナンソウの保護にご協力ください

最近、漁業者以外の方々によるギンナンソウ(仏の耳)の採捕が見受けられています。

ギンナンソウを採捕される場合は、資源保護の観点から早い時期での採捕(小さい芽の乱獲)をしないようご協力ください。

また、北るもい漁業協同組合ではギンナンソウに対する漁業権の設定を検討しています。漁業権設定後に漁業者以外の方が採捕することは漁業法違反となりますのでご注意ください。資源保護に対するみなさんのご協力をよろしくお願いします。

お問い合わせ

北るもい漁業協同組合 ☎ 62-1291

3月の保健・子育てカレンダー

町内で行われる保健事業や子育て教室などの日程です。内容など詳しくはお問い合わせください。

日程	事業	受付・実施時間	会場
4日(月)	母くらぶ	午前9:30～	健康センター
6日(水)	あいあいサークル	午前9:30～	健康センター
11日(月)	小母くらぶ	午前9:30～	健康センター
13日(水)	乳児健診	午後1:00～	健康センター
18日(月)	母くらぶ	午前9:30～	健康センター
21日(木)	小母くらぶ	午前9:30～	健康センター
27日(水)	あいあいサークル	午前9:30～	健康センター

「うさこちゃん あそびの広場」で遊ぼう

親子で参加できる子育て教室です。楽しい子育ての輪、友だちの輪を広げませんか。

日時 毎週火・金曜日 午前9:30～午前11:00

会場 すこやか健康センター

対象 幼稚園・保育園に未入園のお子さんと保護者

内容 自由遊び、保育士による手遊び、読み聞かせ



お問い合わせ すこやか健康センター内
福祉課保健係 ☎ 62-6020

北海道立羽幌病院からのお知らせ【平成25年3月分外来診療体制】

診療科	月		火		水		木		金		応援医師	受付時間等
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
内科※	○	—	○	—	○	—	○	△※	○	—	留萌セントラルより(第2・4木曜)	8:00～10:30※13:30～15:30
(循環器内科)	—	—	—	—	予約	予約	—	—	—	—	留萌市立病院より(隔週)	8:00～10:30
(呼吸器内科)	—	—	—	—	—	—	—	—	○	予約	重原医師	8:00～10:30
(総合内科)	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	留萌市立病院より	8:00～10:30
(禁煙外来)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	予約		診療は14:00から
外科・整形外科	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	留萌市立病院より(第2・4金曜)	8:00～10:30
整形専門外来	①第2・4火曜日(12日・26日) 午前・午後 ②月2回木曜日(7日・21日) 9:00～17:00										①渡部整形外科より ②留萌市立病院より	※完全予約制
小児科	△※	△※	—	—	—	—	○	○	—	—	①札幌医大小児科より ②旭川医大 井上講師	8:00～11:00 13:00～15:00
婦人科	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	金野医師	8:00～11:00、13:30～15:00
ミルキー外来	—	—	予約	予約	—	—	—	—	—	—	当院助産師	電話にて申し込み
眼科	—	—	○※	—	—	—	—	—	—	—	旭川医大より	8:00～11:00
皮膚科	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	札幌医大より	8:00～11:00
耳鼻咽喉科	第1・2水曜日(6日・13日) 午前中のみ ※第3水曜日は祝日のため第2水曜日に振替										札幌医大より	8:00～11:00
泌尿器科	第2・5金曜日(8日・29日) 午前中のみ ※都合により第4金曜日から第5金曜日に振替										札幌医大より	8:00～11:00
精神科	月1回(紹介患者のみ)										札幌医大 齋藤教授	※完全予約制

【内科】 当面の間、午後の診療は休診。ただし、第2・4木曜は留萌セントラルクリニックの協力により、午後診療も行う予定です。
・予約をしないで内科を受診する方は、9時からの診療となります。

【眼科】 コンタクトレンズの処方を行っています。

夜間・土日・祝日の診療についてお願い

・夜間、土日、祝日の診療は緊急性のある重篤な方に限らせていただきます。緊急性のない軽症の方は、平日の診療時間内に受診するようご協力をお願いします。(症状などで心配なことや、受診を希望される方は、電話でご相談ください。看護師がお受けし、内容によっては医師と相談して受診の必要性を判断させていただきます)

プチっと健診(血糖値)を受けませんか

血糖値が気になるけれど時間がなくて検査を受けられないという方に、予約なしで約10分で済み、気軽に受けられる検査です。結果については、医師が判定してお知らせするので安心です。

受付時間 9:00～17:00(受付に「プチっと健診を受けたい。」とお申し出ください。)

料金 736円

☎お問い合わせ 北海道立羽幌病院 ☎ 62-6060

障がいに関することご相談ください

年齢や障がいの種類、障害者手帳の有無は問いません。無料で相談できますので気軽にご利用ください。

日時 毎週 木曜日 午前9:00～午後5:00

会場 川北老人福祉センター

連絡・お問い合わせ

留萌圏域障がい者総合相談支援センター「うえる」

☎ 0164-43-7575 ☒ wel-sien@bz01.plala.or.jp

健康



インフルエンザに気をつけよう!

現在、留萌管内ではインフルエンザ警報が発令されていて、今後さらに流行が拡大していくことが予測されます。

今シーズン検出されているインフルエンザウイルスの主流はA香港型です。乳幼児や高齢者がかかると重症化する場合がありますので、日ごろから一人ひとりが予防を意識して生活しましょう。



感染予防のポイント

- ・外出後の手洗い、うがいを習慣化しましょう。
- ・栄養と休養を十分にとりましょう。
- ・適度な温度、湿度を保ちましょう
- ・咳エチケットを守りましょう。
- ・感染の場合は感染防止のため、外出を控えましょう。

学校出席停止期間

発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児は3日)を経過するまで

お問い合わせ すこやか健康センター内
福祉課保健係 ☎ 62-6020

3月の急病診療当番医

道立羽幌病院は、土・日曜日及び祝日を含め、救急診療を行っています。

17日(日) 加藤病院
(南6条5丁目)
☎ 62-1005



相談



3月の定例相談

年金相談

年金の加入状況の確認、納付書や年金手帳の再発行依頼など年金に係る相談を受け付けています。

相談には予約が必要です

希望される方は、相談日の一週間前までにご予約ください。(定員になり次第、締め切る場合があります)

日時 3月14日(木) 午前10:00～午後4:00

会場 役場4階 大会議室

予約・お問い合わせ

日本年金機構留萌年金事務所 ☎ 0164-43-7211

行政相談

行政に関することでわからないことがあれば、お気軽にご相談ください。相談内容の秘密は厳守されます。

日時 3月22日(金) 午前9:00～正午

会場 役場 会議室

お問い合わせ

町民課総合受付係 ☎ 68-7003(課直通)



心配ごと相談

住民のみなさんの心配ごとへの対応として、毎月1回開催しています。

日時 3月21日(木) 午後1:30～午後4:00

会場 勤労青少年ホーム

お問い合わせ

羽幌町社会福祉協議会 ☎ 69-2311

健康相談

軽い運動や血圧測定などを行いますので、動きやすい服装でお越しください。

月日 3月26日(火)

会場 川北老人福祉センター(午前10:00～午前11:30)
すこやか健康センター(午後1:00～午後3:00)

お問い合わせ すこやか健康センター内

福祉課保健係 ☎ 62-6020

平成24年12月～平成25年1月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

嶋元	柳心 <small>りゅうしん</small> くん	(雄也・里絵)	南2の5
東出	雄之助 <small>ゆうのすけ</small> くん	(清考・美奈)	南4の1
高橋	麟丸 <small>りんまる</small> くん	(勝馬・愛)	南5の1
橋本	一慶 <small>いっけい</small> くん	(清志・幸恵)	北6の1
村上	千晴 <small>ちはる</small> ちゃん	(達・千鶴)	北6の1
高橋	煌己 <small>あつき</small> くん	(正樹・愛実)	栄町
佐井	旺芯 <small>おつしん</small> くん	(行宏・唯)	栄町
佐藤	大斗 <small>ひろと</small> くん	(仁・亜須香)	朝日
吉田	沙那 <small>さな</small> ちゃん	(辰哉・絵美)	天売

ごけっこん

中尾	隼介 <small>はやと</small> さん	村中	愛 <small>あい</small> さん	南3の6
寺本	尚也 <small>しやうや</small> さん	森光	結菜 <small>ゆい</small> さん	南5の5
森光	竜太 <small>りゅうた</small> さん	道端	裕華 <small>ゆうか</small> さん	南町
佐々木	敬祐 <small>けいすけ</small> さん	阿部	春香 <small>はるか</small> さん	焼尻

おくやみ

小原	マサ <small>まさ</small> さん	95歳	南大通2
島	キ子 <small>きこ</small> さん	89歳	南2の3
道端	信一 <small>のぶいち</small> さん	88歳	南2の5
田宮	新吉 <small>しんきち</small> さん	88歳	南2の5
三藤	久雄 <small>ひさお</small> さん	87歳	南3の2
秋葉	ヨシ <small>よし</small> さん	92歳	南5の1
堀内	重一 <small>しげいち</small> さん	81歳	南6の6
飯田	久子 <small>ひさこ</small> さん	65歳	南7の5
馬場	賢一 <small>けんいち</small> さん	61歳	北町
和田山	由梨子 <small>ゆりこ</small> さん	56歳	栄町
逢坂	慶藏 <small>けいざう</small> さん	90歳	栄町
成田	みな子 <small>みなこ</small> さん	88歳	栄町
山本	ノブ <small>のぶ</small> さん	85歳	緑町
道林	健三 <small>けんざう</small> さん	78歳	朝日
福田	一則 <small>いちすけ</small> さん	43歳	築別
吉川	昭弘 <small>しょうこう</small> さん	74歳	天売
吉川	ハツエ <small>はつえ</small> さん	67歳	天売
水澤	光一郎 <small>みついちろう</small> さん	81歳	焼尻



平成25年羽幌町成人式実行委員会メンバー

尾崎 誓哉せいやさん (20才・南3の4)

災害のない町だったらいい。
万が一の時には、しっかりと
動ける消防士になりたい。

「成人式っていうより、特に前夜祭で友達と会えたのが楽しかった。みんな変わってなかつたです。成人になってというんじゃないですが、仕事はしっかりとしないとダメな気がします。そう語るのは、今年の新成人の一人、尾崎さんです。

成人式実行委員会の地元メンバーとして成人式を企画運営。当日は、赤いベストに濃い色のスーツ姿で出席。消防だから赤で決めたそうです。「高校卒業の3月に東日本大震災があって、被災地に行った消防の先輩たちとか、すごいなあと思いました。それから災害に対して特に敏感になった」とまっすぐ。高校時代はラグビー部で鍛え、体力には自信があるそうですが「訓練はラグビーより厳しいです。でも、身体より救急の勉強が大変でした」と言い、一人暮らしで、何でも自分でやらなければならないのが高校時代との大きな違い。「救急の電話を受けて、緊張して頭が真っ白になったこともありました。今は職場にもだいぶ慣れてきました。今後は、先輩たちを見習って、先輩たちのように、万が一の時にはしっかりと動ける消防士になりたいです」と二十歳の抱負を落着いた口調で話してくれました。

人口と世帯数(1月末)

人口	7,860人	(-6)
男	3,727人	(-5)
女	4,133人	(-1)
世帯数	3,807世帯	(-1)

()は前月比

昨年から広報担当となり、さまざまなイベントでみなさんのすてきな笑顔に触れることができました。今年もみなさんの最高の笑顔をカメラに向けてください。(N)

編集後記

